

1 原稿の書式設定

- 1) A4判に横書き、1ページの1～9行目までは表題、発表者および共同研究者氏名、所属施設名、キーワードを記載する。
- 2) 1ページの10行目からは2段組みにし、左右各段ともに1行の文字数は23字×36行とする。
- 3) 2ページからは2段組みの各1行の文字数23文字×45行とする。
- 4) 本文の文字サイズは10.5ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角とする。
- 5) 上下左右の余白は各2cmとする。

2 原稿執筆要領

- 1) 原稿は2部作成し、一部は印刷用、もう一部は査読用とする。査読用原稿には氏名、所属名を記載しない。
- 2) タイトル
 - (1) タイトルは簡潔明瞭に論文内容を表すものとする。
 - (2) キーワードは、3～5とする。
- 3) 本文
 - (1) 本分・文献・図表を合わせて7200字(4枚程度)以内とする。
 - (2) 原稿は和文・新仮名づかいを用い、外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語等は原語にて表記する。
 - (3) 原稿は、「はじめに」・「目的」・「方法」・「倫理的配慮」・「結果」・「考察」・「結論」・「引用文献」の項目別にまとめ、「はじめに」・「引用文献」には番号をつけない。目的から結論までは各項目にローマ数字で番号をつける。また「はじめに」では、先行文献を検討した旨を明記し、倫理的配慮については日本看護学会実施要綱を参考にすること(別紙)。
 - (4) 図表等の挿入希望位置は、本文右欄外に指定する。
- 4) 図表等
 - (1) それぞれ通し番号とタイトルをつける。表番号と表タイトルは表の上、図番号と図タイトルは図の下に入れ、センタリングする。
 - (2) 図表等は必要最小限の枚数に留める。ただし、図表等が占める割合は論述部分の文字数の半分以下とする。
 - (3) 白黒印刷で判別できる明瞭なものとする。
- 5) 引用文献
 - (1) 引用文献は、引用順に本分の引用箇所の肩に¹⁾ ²⁾と番号をつけ、本分原稿の最後に一括して引用番号順に記載する。
 - (2) 引用文献は、次のように記載する。

【雑誌掲載論文】

著者名：表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次).

【単行本】

著者名：書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

著者名：表題名, 編者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

【翻訳書】

原著者名：書名(版), 発行年, 訳者名, 書名(版), 発行所, 頁, 発行年(西暦年次).

【電子文献】

著者名：表題名, 雑誌名, 巻(号), 頁, 発行年(西暦年次), アクセス年月日, URL.

発行機関名(調査/発行年次), 表題, アクセス年月日, URL.

※公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする。

論文投稿チェックリスト

施設名 _____

筆頭研究者 _____

※論文を投稿する際に原稿を確認し、論文と一緒に提出してください

チェック例：

チェック項目		チェック欄
【論文について】		
1	論文の内容は他の学会誌や他誌に投稿されていないものですか	
2	本文・文献・図表を合わせて7200字（4枚程度）以内となっていますか	
3	本文はA4判用紙に2段組みで作成していますか	
4	文字サイズは10.5ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角文字、英文およびアラビア数字は半角文字となっていますか	
5	用紙は、上下左右の余白を20mmに設定していますか	
6	本文は適切な項目立てをし、次の項目を含んでいますか はじめに(研究背景)・目的・方法・倫理的配慮・結果・考察・結論	
7	本文(1ページ目)冒頭は、論文内容から記述していますか	
8	本文の下段欄外中央にはページ番号を付けていますか	
9	文献の記載方法は投稿規程に従っていますか ※引用文献は引用順に番号をつけ一覧にする、引用ページ・巻(号)・発行年等をもれなく記載する	
10	文献の情報は原典に相違ありませんか	
11	本文中の引用箇所と引用文献リストの内容は一致していますか	
12	図表等は、白黒印刷で判別できる明瞭なものですか	
13	本文右欄外に図表挿入位置を指定していますか	
14	図表の体裁は整っていますか ※図表ごとに通し番号を付ける、タイトル位置(図は下、表は上)、単位の表記など	
15	論文は2部作成し、 表紙 は印刷用と選考用にそれぞれ次の項目を記載していますか	
16	印刷用 : タイトル、キーワード、研究者名、共同研究者、所属施設名、図表の添付枚数、連絡先(文書送付先住所・郵便番号・電話番号・ファックス番号・電子メールアドレス)	
17	選考用 : タイトル、キーワード、図表の添付枚数 ※投稿者を特定できないようにするために、選考用の表紙には氏名および所属を記載しないでください	
【倫理的配慮とその記述について】		
18	研究対象者へ研究内容および研究結果の公表等について説明し、承諾を得られていますか	
19	研究対象者が特定できないよう配慮していますか	
20	固有名詞(当院・当病棟を含む)を使っていませんか	
21	研究への参加によって、対象者に不利益や負担が生じないよう配慮していますか	
22	文献から図表や本文を引用する場合、著作権に配慮し出典を明らかにしていますか	
23	既存の尺度を使用する場合、著作者から許可を得ているか文献を明記していますか	
24	利益相反の有無について明記していますか	
【送付方法について】		
25	期限までに確実に届くように準備しましたか	
26	封筒の表には、「香川県看護学会誌原稿」を朱書し、折らずに封入しましたか	

香川県看護学会誌投稿規程

投稿者の資格

原則として公益社団法人香川県看護協会会員に限る。会員以外・看護職以外で会員と共同研究を行った者は、共同研究者として投稿原稿に記名できる。

対象とする原稿

次の項目をすべて満たしているものを対象とする。

- 1) 香川県看護学会で発表した研究であること。
- 2) 倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること。
- 3) 同一内容の論文を他の関連学会および研究誌（商業誌を含む）へ投稿していないこと。

投稿手続き

- 1) 原稿を2部（1部複写可）作成し、指定期日までに送付する。
- 2) 投稿時は「論文投稿チェックリスト」を用いて原稿の確認を行い、原稿に添付する。
- 3) 封筒の表には「香川県看護学会誌原稿」と朱書き、折らずに送付する。

投稿の受付および採否

- 1) 原稿の採否は選考を経て学会委員会が決定し、投稿者に採否を通知する。
- 2) 学会委員会から修正を求められた原稿は、指定期日に再提出する。
- 3) 投稿された原稿は、理由の如何に関わらず返却しない。
- 4) 投稿規程を遵守していない原稿は、原則として受け取らない。

原稿の書式設定

- 1) 用紙はA4判に横書きで2段組みとし、1ページ2000字程度とし、上下左右の余白を20mmに設定する。
- 2) 本文の文字サイズは10.5ポイントとし、和文フォントは明朝体で全角、英文およびアラビア数字は半角とする。

原稿執筆要領

- 1) 原稿には**表紙**を設け、1部には「タイトル」・「キーワード」・「筆頭研究者名」・「共同研究者名」・「所属施設名」・「図表の添付枚数」・「連絡先」、もう1部には「タイトル」・「キーワード」・「図表の添付枚数」を記載する。
- 2) 本文
 - ①本文・引用文献・図表を合わせて7,200字（4枚程度）以内とする。文献記載方法→※
 - ②本文中の句読点について「、」「。」を用いる。
 - ③原稿は和文・新仮名づかいを用い、外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない用語等は原語にて表記する。
 - ④原稿は、「はじめに」・「目的」・「方法（倫理的配慮を含む）」・「結果」・「考察」・「結論」の項目別にまとめ「目的」から各項目にはローマ数字で番号をつける。また「はじめに」では、先行文献を検討した旨を明記し、倫理的配慮については、日本看護学会実施要綱を参考にすること。
 - ⑤本文の下欄外中央にページ数をつける。
 - ⑥本文の右欄外に図表等の挿入希望位置を指定する。

2015年7月改訂

個人情報の取り扱いについて 演題申込書により、本会へ送付いただいた個人情報は、各種通知・抄録集・論文集の編集および発送・問い合わせ等に利用します。

著作財産権の譲渡について 日本看護学会抄録集および論文集に掲載された著作物の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は本学会に譲渡されたものとします。著作者自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用する場合は事前にご連絡ください。

※文献の記載方法

引用文献は引用順に番号をつけ、本文引用箇所の肩に¹⁾ ²⁾などで示し、原稿の最後一括して引用番号順に記載。参考文献名は記載しない。

- ・雑誌の場合・・・著者名：表題名，雑誌名，巻（号），頁，発行年（西暦）。
- ・単行本の場合・・・編著者名：書名（版：初版は不要），発行所，頁，発行年（西暦）。
- ・記入例・・・巻（号），頁，発行年は数字のみを表記。（例 5(3), 16-20, 2009.）